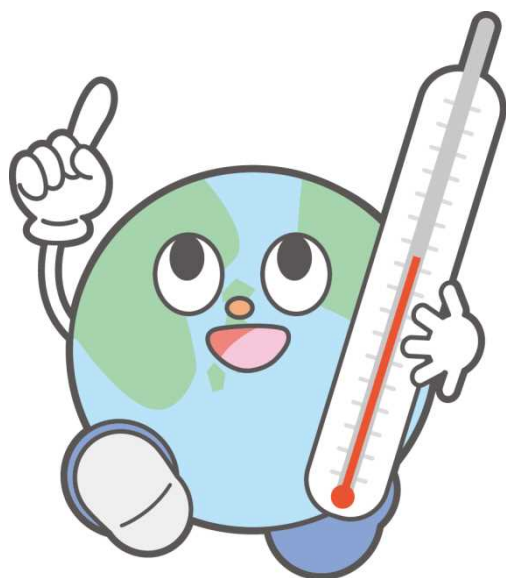


# 平成24年（2012年）度 関西エコオフィス大賞

～受賞事業所の取組紹介～



地域の子カヲを結集し、個性とパワーあふれる関西へ！



構成団体：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市

■奨励賞

宣言オフィス名	向洋電機株式会社 本社〔大阪府・吹田市〕
業種	電子計測器の販売及びエンジニアリング
受賞のポイント	日常的な啓発の工夫に加え、全社のイントラネットを利用して光熱費情報を一元的に集約するシステムを構築し、データ集計・報告による実態把握により、紙の削減など成果をあげている。

主な取り組み

- 適正冷暖房の推進・夏のエコスタイル、節電、省エネ機器の導入、グリーン購入の推進、エコドライブの励行、ごみ分別の徹底・ごみ減量に取り組む。

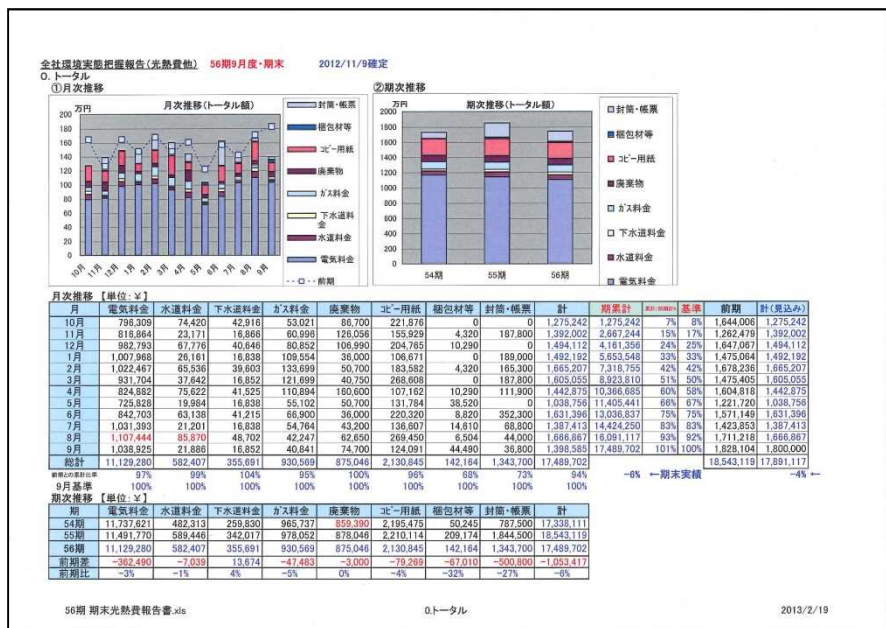


【ごみ分別徹底によるごみ減量の取り組み】

【熱遮蔽塗装による節電の取り組み（屋上）】

- 2005年にISO14001環境マネジメントシステム認証取得。これを契機に、光熱費等（電気、水道、下水道、コピー紙、ガス、廃棄物、梱包材、封筒帳票の使用量、車両の走行距離、燃料消費量、燃料費）を月次・期次で集計し問題点を見つけ出し改善につなげている。

- 全社のイントラネットを利用して光熱費情報を一元的に集約するシステムを構築。紙が削減され、スピーディーで正確性が向上。



【データ集計・報告による環境実態把握の取り組み】

○節電は「電気をこまめに」などのステッカーによる啓発、LED照明の導入、エコドライブは車両運転日誌に「エコ10ドライブ」表示による日常的な啓発を工夫。



【掲示による節電の取り組み】

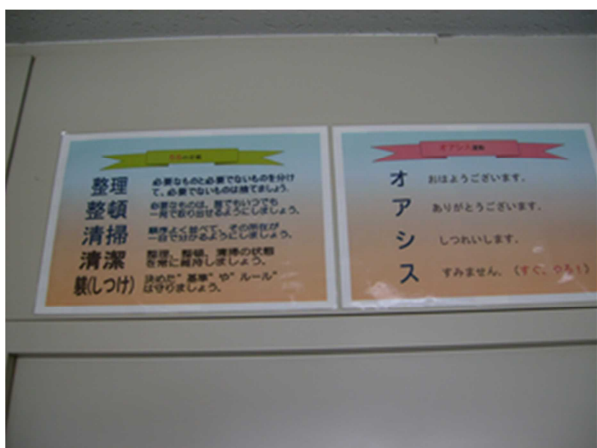


【LED照明による節電の取り組み】

運転日誌								
年	月	車番	所属	運行責任者				
* 記入は誤字脱字無く美しく。 * 走行前必ず「エコドライブ10のすすめ」を一読する事。確認=○、異常=×								
日(曜日)	運転者	運行時間	帰庫メータ	給油	行き先	車両 外備 有無	ETC/給油 カードの接続 運転前 運転時	備考
1	( )	: - :						
2	( )	: - :						
3	( )	: - :						
4	( )	: - :						
5	( )	: - :						
6	( )	: - :						
7	( )	: - :						

【車両運転日誌によるエコドライブの取り組み】

○整理・整頓・清潔は無駄を無くすという面から省エネにつながる。今後も日常的な整理・整頓・清潔を継続し、省エネのモチベーションを下げない工夫をしていく。



【5Sポスター掲示】



【清掃により清潔に保たれた4階ロビー】

宣言オフィス名	株式会社GE〔大阪府・堺市〕
業種	産業廃棄物、特別管理廃棄物の収集運搬・積替保管及び中間処理（焼却、選別・破碎、脱水、乾燥）
受賞のポイント	計画的に環境教育・訓練を実施するとともに、従業員が講師となることでさらなるレベルアップを図っている。また、行政や他企業と協働した環境啓発や全員参加型の環境システムを行うため、社外・社内の環境コミュニケーションに取り組んでいる。

#### 主な取り組み

- 2007年にエコアクション21を認証・取得し、環境目標・環境教育訓練・環境コミュニケーション（社外・社内）を実施している。



#### 【エコアクション21の事例発表】

- 「使用電力量の削減」では、各グループに管理者を置き、エアコンの温度管理、電灯・PCディスプレイのOFFを行い適正に運用。
- 「エコドライブの励行」のため、定期的にエコドライブの講習を実施。2011年度から堺市の協力によりシミュレーターを使用して体感できる効果的な講習を実施。



#### 【ドライブシミュレーターの講習会】

- 「環境教育訓練」は環境目標や緊急事態時の対応を円滑にするため、年間スケジュールを策定し、計画的に教育・訓練を実施。さらに従業員が講師を務めることにより、さらなるレベルアップを図っている。

○外部コミュニケーション：堺市の堺エコロジー大学に登録し、行政や他企業と協働して環境啓発に取り組む。また、メタン発酵の共同研究に取り組む。



【産学官によるメタン発酵共同研究】

○内部コミュニケーション：従業員全員参加型の環境システムを行うため、各グループで環境をテーマにした小集団活動を実施。



【地球環境問題勉強会】

○場内緑化および場内外美化



【場内緑化】



【地元地域の美化活動】

宣言オフィス名	京都信用金庫〔京都府・京都市〕
業種	金融業
受賞のポイント	男性職員はノージャケット・ノーネクタイに加え、新たに自社のオリジナルポロシャツで営業活動を行い、お客さまからも好評いただいている。また、環境取組の社内広報誌への定期的な掲載、エコ検定受検の推進などによる職員の意識向上、職員の家庭での節電取組を実施している。
<p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京都発の「K E S ・環境マネジメントシステム」を全店舗で認証取得し、S R ・環境宣言のもと、全役職員が一丸となって活動に取り組む。環境に対する職員の意識が格段に高まった。</li>   <li>○有志職員約 400 名からなるチーム「京信 エコユニット 絆」のメンバーを中心にC S R 活動や環境保全活動に取り組む。メンバー資格をエコ検定合格者または受験予定者としていることから、エコ検定合格者も年々増加。</li>   <li>○全店舗で毎月P D C Aを推進し、課題、目標達成に向けた活動を行っており、数値的にも効果がでている。</li>   <li>○「S R (社会的責任)・環境宣言」および「目標達成のための具体的施策実行手順書」を掲載したカードの作成 (全役職員に配布) や環境への取組を社内広報誌等で周知することにより、周知徹底と意識向上を図る。</li>   <li>○営業担当の男性職員はクールビズの取り組みとして、京信オリジナルポロシャツを着用。</li>   <li>○家庭でも積極的に節電に取り組めるよう「家庭の節電トライアル」を実施。</li> </ul>	

## 平成23年度の環境改善活動結果と平成24年度のテーマ

平成23年度			平成24年度	
環境管理重点テーマ	環境改善目標	達成率	SR課題	SR・環境管理重点テーマ
電力使用量削減	前年比1%削減	109.3%	SR課題	(1)地域の絆づくり活動の実施
ガソリン使用量削減	前年比1%削減	105.8%		(2)環境配慮型金融商品の開発及び販売
事務用紙使用量削減	前年比6%削減	106.1%		(3)電力使用量の削減
環境活動の実施	各部門 年1回以上実施	達成	環境改善目標	(4)ガソリン使用量の削減
業務用 紙ごみのリサイクル	100%リサイクル	達成		(5)事務用紙使用量の削減
				(6)業務用 紙ごみ排出量の削減

### 職員の環境活動

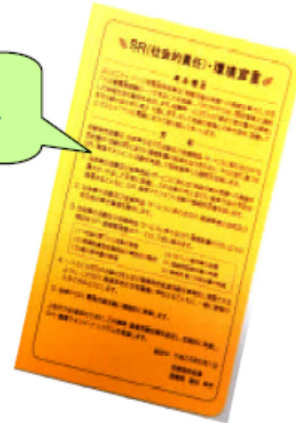


夏休み子ども  
環境教室

全職員  
携帯用カード



森林保全活動



### 金庫の取組



クールビズで  
ポロシャツ着用

緑のカーテン  
設置



### 社内広報活動

職員の環境活動や、金庫の取組、環境に関する情報などを紹介し、環境意識の向上と、知識の修得に努めています。



環境活動チーム  
「京信 エコユニット 絆」

宣言オフィス名	一村産業株式会社 大阪本社〔大阪府・大阪市〕
業 種	衣料用織物、化成品及び先端素材の販売
受賞のポイント	グリーン購入調達先への環境活動の協力依頼、社用車の乗り合いによる自動車利用の抑制、環境レポートを各自入力して意識徹底を図るなど、バランス良く幅広く取り組み、実績の社内周知により全社員へ取り組みを促進している。

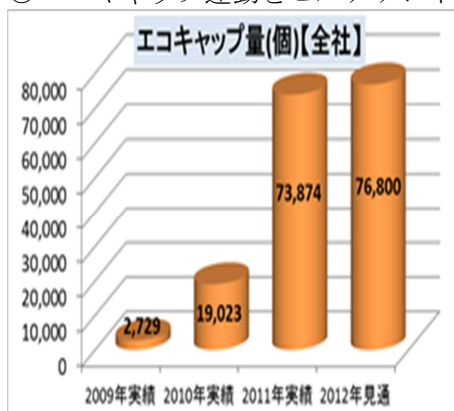
#### 主な取り組み

- グリーン購入の推進：文房具などリサイクル製品の購入を推進。2010年5月に調達先へ環境関連調査を依頼。基準以下の調達先へ環境活動への理解と協力依頼。
- 自動車利用の抑制：公共交通機関での通勤利用を徹底。社用車の乗り合い等で自動車利用の抑制を図る。
- 環境 Report：2008年度より環境への取り組み内容（整理、改善、家庭、健康ほか）を各自入力して意識徹底。
- 清掃活動は大阪市の呼びかけに賛同し、2004年から会社周辺の清掃活動を実施。ポイ捨て禁止のたすきをかけて実施し、周囲へのマナー向上を図ることができた。



【清 掃 活 動】

- エコキャップ運動をビルテナントおよび清掃会社にも協力を呼びかけた。



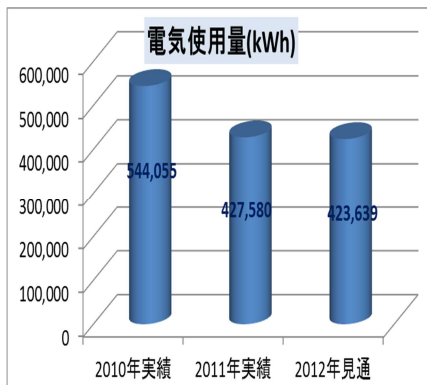
【エコキャップ運動】

- 実績について毎月社内周知することで、全員への取り組みを促した。



○省エネ・新エネ設備機器等の導入

TV会議システムの導入、蛍光灯を反射板付きインバーター蛍光灯へ切替え、空冷チラーおよび温水ポンプの更新。



【電力量推移：節電効果】



【TV会議システムの導入】

○緑化の推進

大阪本社屋上緑化。テーブルおよび椅子を設置し、コミュニケーションスペースとして有効活用。



【大阪本社屋上緑化】

## ■部門賞（節電の励行）

宣言オフィス名	生活協同組合コープこうべ 住吉事務所〔兵庫県・神戸市〕
業種	小売業・店舗や宅配による食料品等の供給
受賞のポイント	取組状況をもとに、ハード面の工夫に加え、一目見てわかるように具体的に運用方法を見直すなど取組の徹底を図っている。また、モデル事業所として企業内の他事業所にPRしている。

### 主な取り組み

○2007年11月にオープン。他の事業所を先導するモデルとなるべく2009年8月に（一財）省エネルギーセンターの「省エネ診断」を受診。その結果をもとに主に運用面での取り組みを実施。多額の設備投資をしなくても、運用方法の変更で大幅に省エネを実現。

○仕組み化する…空調の設定温度の固定

- ・暖房 20℃以上・冷房 28℃以下には変更できないようにコントロールパネルの限界温度を変更。
- ・事務スペースは、18時以降1時間ごとに停止命令が出るように設定。
- ・食堂は、消し忘れタイマーにより常時30分ごとに電源が切れるように設定。

○見える化する…プルスイッチ活用の徹底

- ・大部屋は壁スイッチからプルスイッチの運用に切り替え、細かく運用。「常時点灯する箇所」と「不要な時に消灯する箇所」を決め、ひもにステッカーをつける。

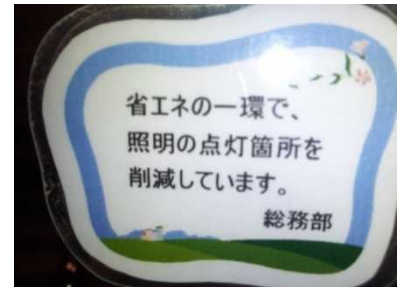


【プルスイッチの指定】

○無理なく取り組む…換気運転の短縮

○効果的に投資…遮熱フィルムの導入

○照明の間引き、LED照明の導入、給湯器の使用台数の削減と運転時間の短縮、PCモニターオフの奨励、デマンド管理（電力のピークカット）などに取り組む。



【かわいいイラストのステッカー】

○OA機器の切り忘れ防止のための「退勤時チェックリスト」や他事業所への「えねニュース」の配布。



【退勤時チェックリスト】



【えねニュース】

■部門賞（独自取組）

宣言オフィス名	株式会社東芝 姫路半導体工場〔兵庫県・揖保郡太子町〕
業種	製造業
受賞のポイント	環境標語の募集と職場への掲示により従業員の省エネ意識の高揚を図るとともに、うちエコ診断により従業員の家庭においても省エネ啓発を実施している。

主な取り組み

○従業員を対象にCO<sub>2</sub>削減に関わる啓発行事を企画・実施し、事業所内および従業員家族（家庭）の省エネルギーに対する啓発活動を行うことにより、従業員の省エネに対する意識が高揚。



【工場広告灯消灯】

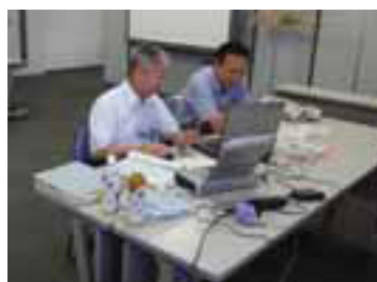
○環境月間（6月）



- ・工場長メッセージ放送：みんなで節電アクション、東芝アクションプラン、生物多様性、東芝 150 万本森づくりに関する構内放送の実施
- ・CO<sub>2</sub>削減・ライトダウンキャンペーン：工場広告灯消灯
- ・100万人の環キャンドルナイト：職場・家庭等での消灯を呼びかける啓発ポスターを配布

【啓発ポスター】

- ・うちエコ診断の実施：家庭のエネルギー使用に関して専門診断員によるマンツーマン診断を実施（工場に診断員を招待し各部門の環境保全推進者および環境事務局員を対象に受診）

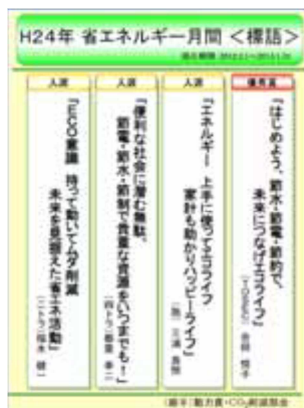


○省エネルギー月間（2月）

- ・省エネニュースの発行：省エネ標語を作成し各職場に配布
- ・省エネ優秀標語の掲示：優秀作品を選出し、短冊や省エネニュース記事にして各職場に掲示



【省エネニュース】



【省エネ優秀標語】

○毎年の行事であるが、活動の活性化のため、毎年1件の新規行事を企画・実施